

2022年12月14日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(エクシオグループ株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、エクシオグループ株式会社(代表取締役社長:船橋 哲也、以下「エクシオグループ」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」)(※1)等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」(以下「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則したシンジケーション方式の「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPTs」)」を設定し、貸付条件とSPTsに対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPTs達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定したKPIとSPTsの合理性について第三者意見(※2)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<エクシオグループについて>

エクシオグループは、「技術力を培う」「豊かさを求める」「社会に貢献する」というグループ理念を掲げ、「技術力」で国内・海外の社会的課題に向き合い、事業を通して課題解決に貢献することで、社会とともに持続的成長を果たすことを目指しています。


2030ビジョンにおいて、目指すべき社会の1つに「カーボンニュートラルな社会」を掲げており、2030年度の温室効果ガス排出量削減目標(Scope1・2を42%削減、Scope3を25%削減(いずれも2020年度対比))の実現に向けたマイルストーンを、本件のSPTsとしています。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2022年12月14日
アレンジャー兼エージェント	当社
組成金額	150億円
資金使途	運転資金
貸付人	国内金融機関

<KPI および SPTs の概要>

本件は、以下の KPI と SPTs を設定しています。

KPI	SPTs	SDGs
① 温室効果ガス排出量 (Scope1・2)	①2024 年度の温室効果ガス排出量 (Scope1・2) を、 2020 年度対比 16.8%以上削減すること	
② 温室効果ガス排出量 (Scope3)	②2024 年度の温室効果ガス排出量 (Scope3) を、 2020 年度対比 10.0%以上削減すること	

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定した KPI と SPTs の合理性についての第三者意見
株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上